

## 四国ゐのはな会

山本 日出樹

四国地区の同窓会員の連帯と親睦を深めるため、高知医大副学長の小越章平先生（昭36）と内海武彦先生（昭44）の呼びかけで、平成12年に四国ゐのはな会が発足しました。現在35名の会員がおり、懇親会を年に1回、4県の持ち回りで行っております。第1回目は平成12年4月高知市で開催し、4県を2巡した後、今年（平成22年4月24日）は松山市の道後温泉で第10回目の会合を行いました。徳島を除く3県から14名の会員や奥様が参加し、近況報告や昔話で盛り上がりました。

初代四国ゐのはな会会長の小越先生は、現在東京在住ですが、名誉会長として毎年懇親会に奥様と一緒に出席され、翌日ゴルフを楽しんで帰られます。小越先生は口八丁手八丁の先生で、懇親会で先生の近況報告が始まりますと、話は次から次へと脱線しつつ弾み独演会となります。ゴルフは高知医大二外科教授時代にシングルになられた経歴を持ち、得意クラブは3番アイアンという腕前です。二代目会長牧野英一先生（昭42）は平成8年愛媛大学に臨床検査医学（糖尿病内科）教授として赴任され、県下の糖尿病治療のリーダーとして活躍された後、2年前に退官され、現在は今治市白石病院で糖尿病センター所長として地域の糖尿病診療に携わっています。三代目現会長の内海先生は苦力（クーリー）と異名を持つほど香川県一の働き者でしたが、3年前に頸髄損傷を受傷してからは仕事量もペースダウンし、現在はご子息に診療をほぼ任せ、ゴルフ中心の優雅な生活を送っています。

香川県には内海先生を始め、高松市で開業されている須崎勢至先生（昭48）、小豆島で勤務されている中澤亨先生（昭61）など6名の会員がいます。中澤先生は小豆島の内海病院に整形外科医長として勤務されていますが、過疎地の地方病院の例に漏れず昨年は内科常勤医が7名から3名へと大幅に削減され、当直回数の増加を始めとする労働条件の悪化に直面しつつ日夜診療に励んでいます。

4県の中で高知県は故田宮達男先生が高知医大第二外科を開設した関係で会員数は13名と一番多く、現在高知大学には形成外科に栗山元根講師（平9）吉田行貴助教（平12）循環制御学に柿沼由彦准教授（昭63）が在籍しています。

柿沼由彦先生は理化学研究所を経て高知大学に赴任され、現在糸球体腎炎抑制方法の研究や鬱と心不全と耐糖能異常との関連についての基礎研究を幅広く行っています。

高知市内では宮地健三先生（昭26）が昭和36年に開業され、高知の産婦人科の大御所として知られています。先生はライオンズクラブ四国ガバナーのトップとして骨髓バンクの普及に努め、地域医療への貢献だけでなく永年に渡る社会奉仕活動から厚生大臣賞を受賞されています。谷潜先生（昭28）、森山典男先生（昭28）も高知市内で開業されており、地域医療の担い手として永年活躍されています。高知でゐのはな会開催の折は幹事役を引き受けて下さる山本博憲先生（昭50）は嘗ての不良青年の面影はなく、南国市の医師会会長を務め地区医師会活動に邁進する毎日です。

徳島県には9名の会員がおり、徳島大学疾患酵素学研究センター教授・蛭名洋介先生（昭44）、国立病院機構徳島病院副院長・多田羅勝義先生（昭52）、元徳島通信病院・山下明美先生（昭39）、徳島大整形・齊藤厚美先生（平7）、開業では天羽達郎先生（昭41）、渡辺修身先生（昭44）がご活躍中です。

愛媛県では牧野先生の後任として平成20年6月から愛媛大学分子遺伝制御内科学に大澤春彦教授（昭59）が就任されており、大沼裕准教授（平2）と共に最先端の糖尿病研究を行っています。大学病院も独立法人化後は、各教室に病室稼働率の向上や外来収入の増加など経営的なノルマを課すようになりましたが、大澤先生の教室は患者数も多く収益面からも申し分ない業績を挙げています。下田直史先生（昭61）は県下での医療過疎地の一つ大洲市で勤務医をされています。現在医療過疎地における医師不足の現状は厳しいものがあり、下田先生の勤務する加戸病院も2名の内科常勤医が欠員になる状況に直面しており、月の当直が8回以上という過酷な勤務状況が続いています。これも臨床研修医制度の弊害と低医療費政策のひずみによるものと思います。

第1回の会合以来欠かさず参加されていた山野徳雄先生（昭30）は平成16年6月高知で行われた懇親会の直後に急逝されました。また、五十崎町で開業

され、松山市で行われる懇親会には毎回差し入れをして頂きました植木秀樹先生（昭13）は平成20年2月に95歳でご逝去されました。お二人のご冥福を心よりお祈りいたします。

筆者は約20年前に松山市で開業しましたが、出身大学を遠く離れますと他大学の医局や出身者と交流する機会が増え、年々新設医大や私立医大の実力がレベルアップしているのを実感します。今後大学間の競争が激化し、新たな大学間格差が生じる可能性もあります。千葉大学も135年の歴史に胡座をかき、先端医療への積極的な取り組みなど将来を見据えた設計図を持たなければ、一地方大学として埋没してしまう危険性があります。優秀な人材に恵まれている我が母校が、房総半島でぬるま湯に浸からず、他大学との人的交流を進め、全国への情報発信力を磨かれんことを期待して止みません。

（やまもと ひでき）

#### 四国みのはな会懇親会参加者

- 第1回 高知市 司本店 平成12年4月22日  
宮地, 森山, 山野, 小越, 内海, 須崎, 松谷 (昭50), 山本博, 山本日, 多田羅, 北川, 大沼  
奥様4名 計16名
- 第2回 松山市 大和屋本店 平成13年4月21日  
森山, 小越, 牧野, 内海, 松谷, 山本日, 多田羅, 大澤, 下田, 大沼  
奥様6名 計16名
- 第3回 琴平町 紅梅亭 平成14年4月13日  
山野, 小越, 牧野, 内海, 山本博, 山本日, 多田羅, 中澤, 齊藤, 竹内  
奥様ご家族8名 計18名
- 第4回 徳島市 平成15年4月26日  
宮地, 山野, 小越, 山下, 牧野, 内海, 山本日, 多田羅, 中澤, 齊藤



第3回 四国みのはな H14.4.13 琴平町



第4回 四国みのはな H15.4.26 徳島市

#### 第4章 同窓の発展

奥様5名 計15名

第5回 高知市 城西館 平成16年4月17日  
久我哲郎（昭26），宮地，渡部士郎（昭26），森山，山野，大倉俊彦，小越，内海，松谷，山本博，山本日，多田羅，下田，中澤

奥様5名 計19名

第6回 松山市 大和屋別荘 平成17年4月23日  
小越，牧野，内海，山本日，多田羅，大澤，下田，中澤，山家卓也（平11）

奥様6名 計15名

第7回 小豆島 ホテル オリビアン  
平成18年4月22日  
小越，牧野，内海，山本博，山本日，中澤  
奥様ご家族5名 計11名

第8回 徳島市 笹乃庄 平成19年5月12日  
小越，天羽達郎，牧野，内海，山本博，山本日，多田羅，中澤

奥様5名 計14名

第9回 高知芸西町 土佐ロイヤルホテル  
平成20年6月7日  
宮地，森山，大倉，小越，内海，山本博，山本日，柿沼

奥様3名 計11名

第10回 松山市 山の手ホテル 平成22年4月24日  
小越，牧野，内海，山本博，山本日，大澤，下田，中澤，大沼

奥様5名 計14名



第7回 四国あのはな H18.4.22 小豆島



第9回 四国あのはな H20.6.7 高知



第10回 四国あのはな H22.4.24 松山市